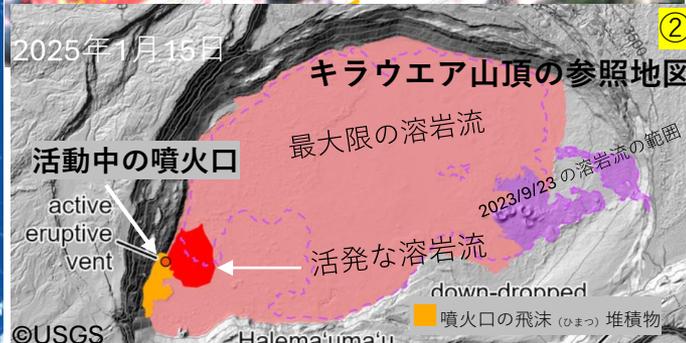




アメリカ ハワイ島  
キラウエア火山 Kīlauea  
ハワイアン・エンペラー・ホット  
スポット火山群  
楕状火山  
位置：北緯19.421度 西経155.287度  
標高：1,222m

<https://volcano.si.edu/volcano.cfm?vn=332010>



USGS/ハワイ火山観測所は2月22日次の火山情報を発表しました。次のように説明しています。

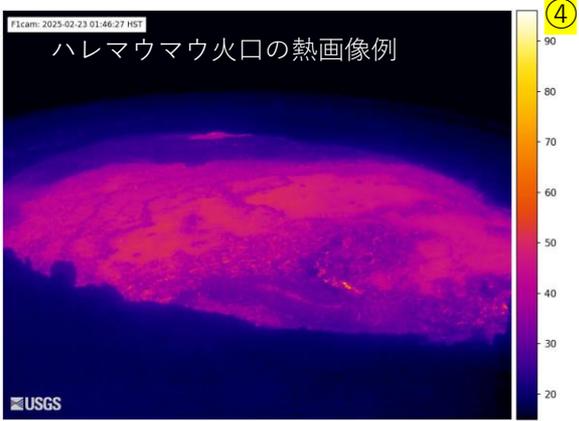
(前略) ハレマウマウ噴火の第10回目は、約13時間の噴火活動の後、2月20日に突然終了しました。①  
キラウエアの現在の噴火は、ハレマウマウ火口で2024年12月23日に始まり、活動の休止を挟んで、溶岩噴出が10回発生しています。(中略)

火山ガスの排出量は依然として高いままです。以前の噴火および火山活動休止中に行われた測定に基づく、現在の火山活動休止中の二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)排出量はおよそ1,000 t/日になると考えられます。2月20日午前11時のSO<sub>2</sub>排出量は2,100 t/日でした。  
\*センチネル5P(SO<sub>2</sub>)→③

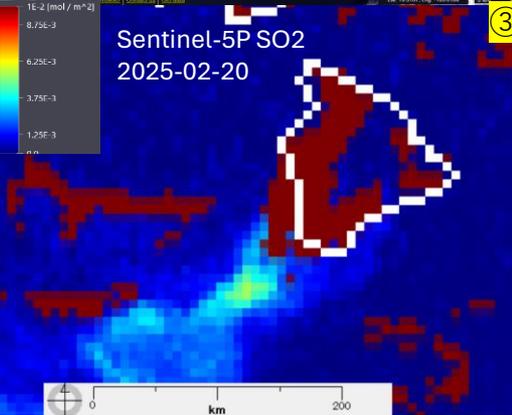
<https://www.usgs.gov/volcanoes/kilauea/volcano-updates>  
上記URLには、多様な情報が説明されています。

山頂噴火参照地図→②  
山頂噴火ライブストリーム・ウェブカメラ④

<https://www.youtube.com/usgs/live>  
<https://www.usgs.gov/volcanoes/kilauea/summit-webcams>



キラウエア火山の活動はマスコミ報道でも取り上げられる機会が多いです。USGSのウェブサイトには多くの情報がアップされています。衛星データとこれらの情報を照合しながら、「考える根っこ」を育みたいものです。



キラウエアの火口からの噴煙の二酸化硫黄の流れを確認しました。  
\*EOブラウザ経由でダウンロード→EISEI